

2019Japan National Team Report ” サポーター”



J.O.D.A.
JAPAN OPTIMIST
DINGHY ASSOCIATION

報告者氏名	藤原 愛
大会名	アジア・オセアニア選手権
開催地	オマーン・ムッサナー
大会期間	2019.09.30-10.07

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	毎日35度を超え、非常に湿度が高くじっとしているだけでも体中に汗が流れました。
宿泊場所	ミレニアムリゾートホテルムッサナー ホテルの目の前がハーバーでした。 (ホテルの食事は毎日各国のテーマ別の食事がbuffet形式で提供され、とても美味しかったです。) 大会期間中ホテルの敷地内から出るとはとても困難で敷地内に売店、コンビニはありませんでした。
大会のサポーターへの対応は	語学堪能な服部監督、後藤コーチが頻繁に会話し、コミュニケーションをとってくださっていました。
選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？	いつもと変わらずとても元気でした。
サポーターとして気をつけたことは？	・初日、飲料水の調達が困難だった為、レース中に選手が困らない様、試行錯誤致しました。 ・大会が支給くださるランチに毎日変化が無かった為、ふりかけ等で味を変えたおにぎりを持たせました。
海外の選手を見て感じたことは？	・積極的に交流を図ろうと近づいてきてくださいました。
日本の選手を見て感じたことは？	・海外選手とは対照的にとても消極的だと感じました。

Spare dayの過ごし方は？	・spare dayはありませんでしたが、チームレースに参加できなかった選手は観覧艇より声援を送りました。その後ホテルに併設されたプールにてクールダウンいたしました。
日本チームとしての課題はありましたか	・スタートを失敗した選手が多く見受けられました。
JODAへの要望	・定期的に練習会を開催していただけたらぜひ参加したいと思います。
その他	たくさんのサポートありがとうございました。おかげさまでとても貴重な体験をすることができました。

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会